

令和4年度

学校だより
令和4年5月31日



さつきが丘

6月号 第349号

新しい〇〇様式

校長 仲川 由佳理

「サツキ」の花が咲き誇り、今は、「サツキバイ」が白い可憐な花を咲かせて、校門を通る子どもたちを迎えています。

さて、5月はコロナ禍で制限されていた活動が、少しずつできるようになった月であります。全校が集まる朝会や避難訓練、遠足を実施することができました。横浜市の感染防止ガイドラインに則り学校の教育活動は行われていますが、今のさつきが丘小学校の現状を職員がしっかり見つめ、できることを安全に無理なく実践しようと話し合いを重ね、今日に至りました。子どもたちのためにという思いや願いを大切にしながら取り組む、チームさつきが丘小の職員の団結力を感じました。

3年生、2年生、1年生の順番で遠足に出かけました（詳細は裏面掲載）。この地域をよく知っている本校職員は、目的地の環境に加えて道路状況、距離、トイレ環境等、事前の下見を何度も行い当日に備えました。子どもたちも、学年で決めためあてを出発式で確認し出かけて行きました。お昼になると、お弁当を食べるときは担任が子どもたちの手をアルコール消毒していきます。また、一方向を見て座り、黙食です。教室のみならず、外でも定着しているのがなんとも言えず「新しい〇〇様式」という時代なのだと実感しました。

3学年すべて好天に恵まれ、帰校式では、充実した笑顔と歩き切った達成感（疲れた～）も子どもたちの表情から感じられました。活動の楽しかったことの発表に加え、「お弁当がおいしかった！」の声を聞き、朝、笑顔で送り出してくださいました保護者の皆様へ感謝の気持ちが込みあげてきました。コロナ禍で実施できなかった校外への徒歩での遠足に校長や副校長も交代で引率し、改めて、子どもたちが集団で外に出かけられることや、学校が果たす役割について考える機会となりました。

いよいよ、6月から宿泊体験学習を予定しています。5年生も6年生も初めての活動となります。子どもたちが安全にそして安心して活動できるよう努めてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。